

# 総務

## 新庁舎（スケン谷） 用地購入予算決まる



総務常任委員長  
もり 史 治

は国の津波の想定高さがまだ示されていないので場所は未定。

### ●黒潮町条例の一部改正

東日本震災復興関係で平成26年度から平成35年度までの10年間、町民税均等割3千円に5百円（県民税均等割も5百円増）を加算することの特例。

### ●平成24年度黒潮町情報センター事業特別関係予算書

予算1億4042万円の主なもの一般会計より3280万円の繰入。

管理費は光ネットワーク運用保守委託（NTT西日本）

2685万円、自主放送委託（NPO砂美）1541万円、

ISP業務通信運搬費（上位プロバイダーの使用料で加入者の増加があれば増額になる。）

2778万円。

①新庁舎建設用地（スケン谷）購入費1億円  
②携帯電話エリア整備費3481万円は仲分川、米原地区（大方）での事業費。  
③新住基システム委託料6千万円は、更新による委託料とシステム改修費。  
④黒潮消防署建設負担金2億3100万円、消防救急デジタル無線整備費1670万円。  
⑤津波浸水地域の集会所移転事業設計委託費8千万円については、住民との話し合いが必要なので地区は未定。  
⑥避難タワー実施設計委託費1000万円と予定、5基のタワー建設費1億円について

# 教育厚生

## 国保税 24年度も値上げ



教育厚生常任委員長  
みやち 葉 子

も医療費無料化を中学生まで拡充し、24年10月1日から実施します。

### ●補正予算

★給食センター新築工事 3億円

いよいよ大方地区で小学校の給食センター工事が開始されます。24年度着工、25年度完成予定です。

★拳の川診療所へ繰り入れ 3516万円

昨年度医師の交代もあり、患者減等で収入が減ったため、病院経営を維持するため一般会計から繰り入れました。

### ●当初予算

★拳の川診療所へ繰り入れ 4368万円

委員から繰入額が多いので

はないかとの意見がありましたが、公立病院は採算だけで運営をしておらず、地域医療にも力を入れ、病気予防などの取り組みもするため、一般会計からの繰り入れが必要との説明がありました。

★あつたかふれあいセンター事業委託 1913万円

佐賀で行っている事業を、今年も大方でも北郷小学校跡を利用して、お年寄りのふれあい事業として始めます。

★医師住宅新築工事 1600万円

地域に住んで頂き、地域に溶け込んだ医療を保障するために、拳の川診療所の医師住宅を建てることになりました。

★三浦小学校校舎太陽光発電設備整備工事費 3100万円

新校舎には太陽光発電が設備され、学校で使う電気をまかないます。

●中学生までの医療費無料化  
住民の要望が高かったと

### ●介護保険料も値上げ

国保と同じような審議内容で可決されました。